

MatrikonOPC History Link

データの島を簡単にリンクしたり、トラブルシューティングや分析のために履歴データを転送・統合したりできます。数分で実行可能です。

MatrikonOPC HistoryLinkは、必要な唯一の履歴データ転送ツールです。もはや孤立したデータの島があなたの業務を悩ませることはありません。HistoryLinkは、履歴データを現在収集または保存しているすべての人々のための、非常に柔軟で機敏なツールです。履歴データを迅速かつ簡単に転送する方法を提供します。

もはやデータを移動するためにカスタムプログラムやスクリプトは必要ありません。MatrikonOPC HistoryLinkは、市販の自分で使えるアプリケーションで、データ転送を迅速かつシームレスに行います。

MatrikonOPC HistoryLinkは、イベントトリガーを使用して履歴データを現在収集または保存しているユーザーにメリットをもたらします。MatrikonOPC HistoryLinkは、履歴データを定期的かつ自動的に転送するようにスケジュールすることができます。

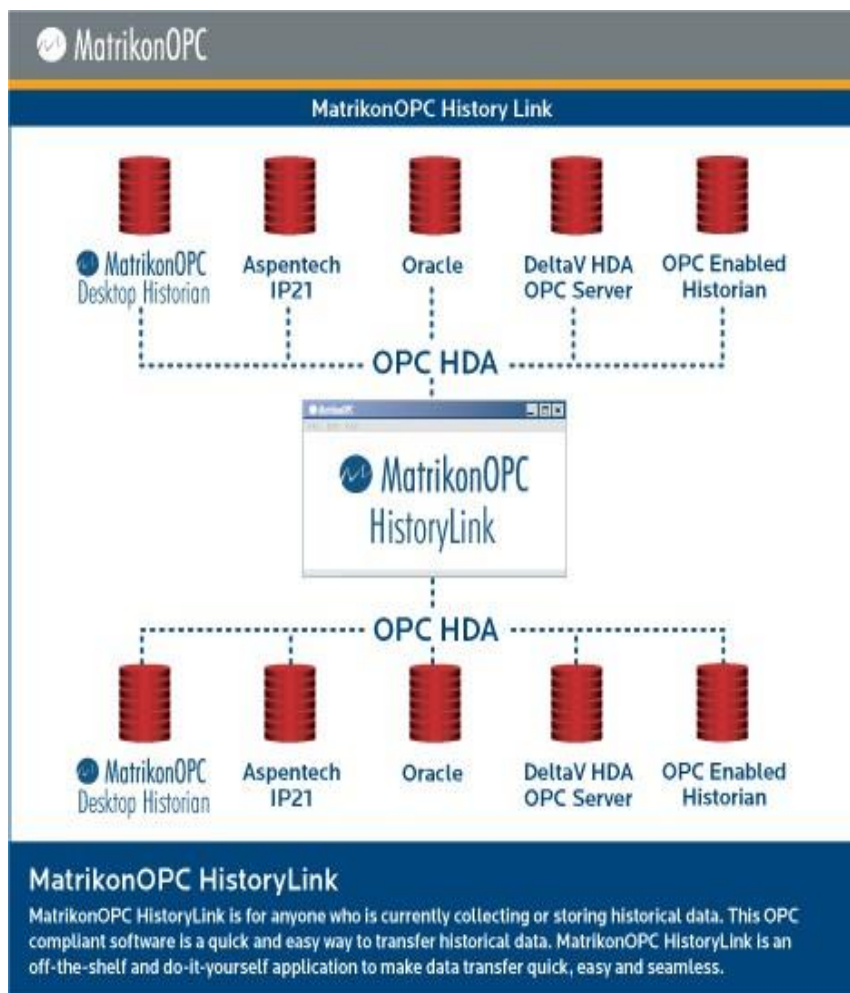
転送モード：

スケジュール済み：ステップバイステップのウィザードにより、履歴データの転送を自動化するのが迅速かつ簡単になります。

イベント起動：MatrikonOPC HistoryLinkは、イベントベースのデータ移行を簡単にサポートする組み込み機能を備えています。

イベント転送モジュール

MatrikonOPC HistoryLinkは、オプションのイベント転送モジュール（ETM）と共に提供されます。このETMは、ユーザーがイベントに関連する履歴データをキャプチャできるようにし、この強力なOPCクライアントに非常に高い価値を追加します。ETMのデータは、トラブルシューティング、イベントのシーケンス分析、レポート作成に使用できます。



イベント転送モジュールの特徴

- 指定されたイベントの前後のデータ期間を設定でき、必要なデータがすべて転送されることを保証
- HistoryLinkがイベントに関連するデータのみをキャプチャできるようにします
- OPC DAおよびHDA仕様に準拠した標準ベースのシステム
- ミリ秒単位の解像度でプロセスデータをキャプチャ
- 単一の（トリップ）または連続した（バッチ）イベントに基づくデータ転送

特徴は次のとおりです:

- インストール、設定、使用が簡単
- 一回限りのデータ移行または定期的なデータ同期
- データ転送のステータス情報を提供
- 定期的なトランザクションのために、2つのピアHistoryLink製品間で冗長性を提供
- 履歴データの定期的な転送を1つのソースから別のソースへスケジュール
- CSVまたはOPCサーバから複数のCSVまたはOPCサーバへデータを移動
- 企業ネットワークラインを介して大量の履歴データを転送する際に使用する帯域幅を制御。履歴データ同期中のプラント制御ネットワークへの負荷を排除
- ミリ秒単位の解像度でプロセスデータをキャプチャ
- 指定されたイベントの前後のデータ期間を設定でき、必要なデータがすべて転送されることを保証
- まれなデータの配信を保証するためにデータ期間を拡張するオプション
- 通信障害時のデータ損失を防ぐための再試行メカニズムの設定

典型的な使用例:

自動データ転送: HistoryLinkは、リモート端末ユニット（RTU）、アナライザー、その他のデバイスによって生成された履歴データを定期的に自動的に中央のプロセス履歴サーバやCSVファイルに転送するようにスケジュールできます。これにより、データがリモートで収集され、分析や長期保存のために企業レベルに転送する必要があるSCADA環境に最適です。

複数サイト間でのデータ移行と同期: HistoryLinkは、アーカイブされたデータソースから1つ以上のデータベースやCSVファイルに履歴データをシームレスに転送および同期することができます。

トリップキャプチャ: ETMを通じて利用可能です。サブ秒単位の履歴データを分析に使用することは、トリップ後の分析に非常に役立ちます。HistoryLinkは、トリップイベント（または重要なイベント）の周囲のサブ秒データをキャプチャし、そのデータをオペレーションの既存のプロセス履歴サーバに提供します。分析ツールを使用してサブ秒のプロセスデータを分析しましょう！

バッチキャプチャ: ETMを通じて利用可能です。プロセスの特定のフェーズに関連しないデータを収集する代わりに、HistoryLinkはプロセスの特定のフェーズで定義されたデータをプロセス履歴サーバに提供し、関連性のないデータを整理する手間を省きます。重要なデータのみを分析することで、運用効率を向上させましょう！

OPCストアアンドフォワード: すべてのリモートのリアルタイムデータが確実にプロセス履歴サーバに信頼性高く届けられます。OPC HDAストアアンドフォワード技術を利用して、通信が途絶えてもすべてのプロセスデータが取得されます！

関連製品

HistoryLinkによって送信された履歴データは、MatrikonOPCのTunnellerを使用して圧縮、暗号化、トンネリングすることができます。